



情報提供、院内交流の場として開設された「島根大学医学部附属病院患者図書室ふらっと」読み物の充実を図るため、出雲中央図書館の団体貸し出しを利用しています



団体貸し出しサービスで子ども向けの本を利用している親子読書会「さくらんぼ」(塩冶コミュニティセンター)

利用には、**申請書が必要なものがあります**

知っているいますか？
いろいろな本の借り方

図書館情報コーナー

図書館へ出かけて本を借りる以外に、次のような方法で本の出会いをお手伝いします。

相互貸借サービス
利用者の求める本が蔵書になく、館で購入することもできない場合には、島根県立図書館など県内外の図書館から借り受け提供します。

配送貸し出しサービス
身体に障害のある方には、郵送などで自宅まで本をお送りするサービスを行っています。
返送料は利用者負担

団体貸し出しサービス
責任を持って本の管理が出来る、登録をした地域の団体へ、本をまとめて貸し出します。

出雲市内の6図書館(室)の団体貸し出し手続きを統一しました。利用希望の団体は窓口で気軽におたずねください。

団体(社会教育団体・社会福祉団体など)



貸し出し冊数 100冊以内
期間 1か月

小・中学校



貸し出し冊数 1学級40冊以内
期間 1か月

おたずね

出雲中央図書館	21-0487
平田図書館	63-4010
佐田図書館	84-9050
海辺の多伎図書館	86-7077
湖陵図書室	43-3309
大社図書館	53-6510
出雲市教育委員会図書政策課	
企画情報サービス係	21-6826
子ども読書推進係	21-6266

蔵書点検のため、休館します。休館中は、返却ポストをご利用ください。
休館期間 12月4日～14日

平田図書館 臨時休館

12月23日 14時～15時
ところ 平田図書館2階
視聴覚ホール

今年もサンタと一緒にたのしく踊りましょう。みなさんお出かけください。

平田図書館 「クリスマス会」

募集人数 各25人(先着順)
申し込み・おたずね 出雲中央図書館

出雲中央図書館 「英語で楽しむ 絵本の世界」

お知らせ

Izumo Volunteer Week 2006 11.18(sat) ~ 25(sat)

今年も開催! 出雲市民ボランティアウィーク 11/18(土)~25(土)
ひろげよう! おたがいさまのつながり

11月第3土曜日はボランティアの日
ボランティアの楽しさをたくさんの人に知ってもらいたい、活動をもっと身近に感じて欲しい...。このような市民ボランティアの思いから始まった「出雲市民ボランティアの日」の取り組みも、今年で8回目を迎えます。
出雲市総合ボランティアセンターでは、毎年11月第3土曜日をボランティアの日と定め、その日から1週間を「ボランティアウィーク」としています。市内のあちこちで、さまざまなボランティア活動が行われる1週間です。

さあ始めよう ボランティア
昨年は、ボランティアグループや地域、学校などが企画した活動に、子どもから大人まで約8,200人が参加しました。参加者からは「人と人の温かいつながりを感じ、大きなものが得られました。これからもずっと続けていきたい」などの感想が寄せられました。
今年もさまざまな活動が計画されていて、参加者募集中の活動もたくさんあります。ボランティアに興味・関心はあっても、なかなか始めるきっかけがなかったあなた。この機会に参加してみませんか。

11月18日(土)から25日(土)は、「出雲市民ボランティアウィーク」今年も多くのボランティア活動が計画されています。
今回は、このウィークについてお知らせします。

ボランティアしたい・してほしい人は

出雲市総合ボランティアセンターに GO!

ところ 出雲体育館内(今市町北本町)
利用時間 9時~22時(おたずねは18時まで)
休館日 年末年始(12月30日~1月4日)
おたずね 出雲市総合ボランティアセンター (TEL 21-5400 FAX 21-1831)
ホームページ <http://fish.miracle.ne.jp/izuvolun/>

ボランティアセンターは、ボランティアの交流と活動の場です。ボランティアしてほしい人には、ボランティアを紹介しています。ボランティア登録数は年々増えており、10月20日現在では、210団体(19,205人)と個人登録332人の登録があります。
ボランティアに少しでも興味や関心のある人、また必要としている人は気軽に相談してください。

出雲市民ボランティアウィーク 参加ボランティア団体の一部を紹介

出雲市民走ろう会

健康維持増進のため、毎週日曜日にマラソン、ジョギング、ウォーキングなどを行い、親睦を図っています。
ウィークでは、いつも集合場所に行っている「くすのき広場」の清掃と、古切身収集・空き缶回収をします。



川跡ビオトープ友の会

環境教育ボランティア活動として、県内の子どもたちに水辺のビオトープを通じた「自然の大切さ」、特に「生命の尊さ」について、徹底した教育指導を行っています。
また、「田植え」から一連の農作業で収穫した米を、国連世界食糧計画(WFP)日本事務所を通してアフリカ諸国へ送っています。



詳しくは、今号と一緒に配布する、出雲市総合ボランティアセンター情報紙「きらきらハート」をご覧ください。